

会員に入会されますと月刊誌「道路」をお送りします。
最新号のみ購入希望の方は info@road.or.jp までお申し込み下さい。

道路

Road Engineering & Management Review

5
May
2023
Vol. 986

C O N T E N T S

8 巻頭インタビュー

来るべき自動運転社会の 実現に向けて

小木津 武樹

特集

国内外の自動運転技術

- 16 レベル4自動運転の実現に向けたインフラ支援
路車協調システムや走行環境整備に関する検討 田胡 匡基
- 20 磁気マーカによる自動運転支援
インフラ協調型の自己位置推定システムの現状と期待 青山 均/西山 大三
- 24 ダム建設現場における大型ダンプトラックの
自動運転実証実験
運転自動化レベル4相当の自動運転ダンプトラックによる
有人ダンプトラックとの混在走行を実証 岡本 邦宏
- 28 自動運転開発の国内外動向 白土 良太
- 32 ホンダが取り組む安全運転支援
および自動運転の普及拡大
「自由な移動の喜び」と「豊かで持続可能な社会」の実現を目指して 波多野 邦道

トピックス

- 36 災害対策や防災・減災対策の推進に緊急予算を支援
「防災・減災対策等強化事業推進費」のご案内
国土交通省国土政策局広域地方政策課調整室
- 38 「舗装の要求性能の整理と設計体系のあり方
基本方針」のとりまとめについて 渡邊 一弘

43 交差点

- 44 オープンカフェ -sidewalk cafe-
読者の声 高橋 正博/桜井 慎悟 45 道路人ファイル 小室 俊二

リレー連載 国道をゆく -次世代へつなぐ-

- 46 第2回
広島土砂災害における市道の土砂撤去
TEC-FORCEが市道の応急復旧に尽力 野田 勝

地域いきいき：中国

- 50 日本風景街道「新因幡ライン」の地域資源を
活用した賑わいづくり
ふるさとの魅力に出会う（再発見する）幸福ロードの民間活動 和井 秀明

リレー連載 道の駅 -地方創生・観光を加速する拠点へ-

- 52 第88回 道の駅 象潟「ねむの丘」
道の駅目的地化に向けて進み続ける
開業25年を迎えた老舗道の駅 阿部 勇樹

ZOOM UP 道路技術の最前線

- 54 「下郷大橋（アーチ支間200mのRC固定アーチ橋）
の施工報告
特別豪雪地帯に指定されている地域における長大コンクリート
アーチ橋の通年施工 虎本 真一/泉田 隆治

技術情報

- 56 「鋼管矢板基礎設計施工便覧」の改訂 藤田 智弘/鈴木 友之
58 「道路橋示方書講習会資料集」について 岡田 太賀雄

国際報告

- 59 インドネシアでの挑戦
NEXCO西日本における海外事業は米国だけではない 谷内 洋之

63 国内のうごき 64 統計資料 70 編集後記

- 巻頭 協会からのお知らせ
「レベル4自動運転の実現に向けたインフラ支援」
「道路技術基準の基礎」
「道路防災対策に関する説明会」
「『アスファルト舗装の詳細調査・修繕設計便覧』講習会」
61 「世界道路協会（PIARC）第27回世界道路会議プラハ大会開催のご案内」
62 「海外留学生研究奨励金制度のお知らせ」
66 日本道路協会出版図書案内
巻末1 正会員入会のご案内
巻末2 新刊・改訂版図書 注文書

（表紙写真 提供：日本モビリティ株）

Main Contents

- 8 **Interview**
Toward the Realization of the Coming
Automated Driving Society
OGITSU Takeki

Special Feature

Automated Driving Technology in Japan and Overseas

- 16 Infrastructure Support for the
Realization of Level 4 Automated
Driving
TAGO Masaki
- 20 Automated Driving Assistance Using
Magnetic Markers
AOYAMA Hitoshi
NISHIYAMA Taizo
- 24 Demonstration Experiment of
Automated Driving of Large Dump
Trucks at Dam Construction Site
OKAMOTO Kumihiro
- 28 Domestic and International Trends
in Automated Driving Development
SHIRATO Ryota
- 32 Honda's Efforts to Support Safe
Driving and Expand the Spread of
Automated Driving
HATANO Kunimichi